

結婚式ムービーを DVD にする方法

書き出した MP4 を、式場の DVD プレーヤーで再生できる「DVD-Video」形式で焼く手順です（Windows / Mac 共通）。

最初に式場へ確認すること

- 提出の形式（DVD／Blu-ray／USB メモリの MP4 など）。MP4 のままで受け付けてくれる式場もあります
- オープニングとプロフィールを 1 枚にまとめるか、別々のディスクにするか
- 提出の締め切りと、試写（会場での再生確認）ができるかどうか

用意するもの

DVD-R	「録画用」または「データ用」の DVD-R（4.7GB）。 予備も含めて 1 本につき 2 枚焼くのがおすすめです
DVD ドライブ	PC に DVD の書き込みドライブが無ければ、USB の外付けドライブ（数千円）を使います
DVD 作成ソフト	無料の「DVDStyler」（公式サイト dvdstyler.org からダウンロード）。以下はこのソフトでの手順です
ムービー	WEDDING REEL で書き出した MP4 ファイル

手順（DVDStyler の場合）

- 1 新しいプロジェクトを作る**
DVDStyler を起動すると、新規プロジェクトの設定画面が出ます。
ディスク容量「4.7 GB」、ビデオ形式「**NTSC**」、アスペクト比「**16:9**」を選んで OK を押します（日本の DVD プレーヤーは NTSC です）。
- 2 メニューのテンプレートは使わない**
続けてメニューのデザインを選ぶ画面が出たら、テンプレートを使わずに進みます。メニューが無い DVD は、入るだけで自動で再生が始まるので、式場で操作に困りません。
- 3 ムービーを入れる**
左側のファイル一覧（ファイルブラウザ）から書き出した MP4 を探し、画面下のタイトル欄にドラッグします。
- 4 メニューが作られていたら消す**
画面下に「メニュー 1」などが残っている場合は、右クリックして削除します。タイトル（ムービー）だけが並んだ状態にします。

5

DVD を焼く

上のボタンから「DVD を焼く／作成」を選び、「焼く」にチェックして開始します。処理には動画の長さの数倍の時間がかかります。書き込み速度は遅め（4 倍速など）にすると失敗しにくくなります。

6

再生して確かめる

焼き上がった DVD を、**PC ではなく家庭用の DVD プレーヤー**で最初から最後まで再生します。

※ 画面の名前は DVDStyler のバージョンによって少し違うことがあります。

確認チェックリスト

- ☐ 家庭用の DVD プレーヤーで、入れるだけで自動で再生が始まる
- ☐ 最初から最後まで止まらずに再生できる
- ☐ 映像の上下左右が切れていない（大切な文字が端に寄っていない）
- ☐ 音が出る・音と映像がずれていない（曲なしで書き出した場合は無音で正常）
- ☐ 名前・日付・文章に誤字がない
- ☐ ディスクの盤面に、名前・ムービーの種類・長さを書いた（ディスク用のペンで）
- ☐ 予備のディスクも同じように確認した

うまくいかないとき

- MP4 を DVD-R にそのままコピーしても、DVD プレーヤーでは再生できません。必ず DVD 作成ソフトで「DVD-Video」として焼いてください
- 書き込みに失敗したディスクは使えません。新しいディスクで、速度を下げてもう一度やり直してください
- 市販の曲を自分でつけた場合は、式場への CD 提出（ISUM の手続き）を忘れずに